

村山首相談話の会・公開シンポジウムのご案内

— 敗戦70周年にあたり —

「安倍政権と歴史修正主義を考える」

評論家・森田実氏のコーディネートのもとに半藤一利、田岡俊次、高嶋伸欣、青木理の気鋭の論客による画期的なシンポジウムの開催

安倍首相は米国議会で「(歴史を)反省する」との言葉を繰り返したが、先の大戦が日本軍国主義の侵略・植民地支配が引き金を引いた、と認めて反省しているわけではない。米国の怒りを買わぬようその場しのぎに使っただけ、との見方が一般的だ。安倍首相は2009年、村山首相談話で『侵略』という言葉を使ったことを激しく非難し、村山元首相の歴史観についても否定する旨の発言を度々しているからだ。

安倍首相は政治家人生において先の大戦が日本の侵略戦争であり、植民地支配であったことを認めたことは一度もないだろう。彼の本音は既に世界の指導者やインテリゲンチヤによって見透かされている。彼らが安倍首相の歴史認識を批判し続けるのは、彼の歴史修正主義的言動によって、旧帝国陸・海軍らから被害を受けた中国や韓国ばかりでなく、アジア・太平洋諸国の人々に無用な不審と誤解を与え、それが平和を損なう事態に発展しかねないことを懸念するからだ。これ以上、安倍首相に村山首相談話を無視するような発言を許してはならない。安倍首相の政権運営に危機感を募らせる気鋭の論客に歴史修正主義の危うさについて存分に語ってもらう公開シンポジウムを2015年7月7日(火)〔盧溝橋事件勃発の日〕14時から、下記の要領で開催いたします。皆様のご来場をお待ちしております。

主催：村山首相談話を継承し発展させる会

開催日時 **2015年7月7日(火)**
14時00分～17時00分〔開場は13時30分〕

開催会場 **衆議院第一議員会館・B1・大会議室**
13時30分から担当者が衆議院第一議員会館入口で入場券の配布を開始します。

参加費 非会員 1,000円
大学生・高校生 無料(学生証の提示が必要)
会員 500円(入会手続きは会場で可)

総合司会・進行



田中 宏
一橋大学名誉教授

第1部 ■ 基調講演



講演テーマ 安倍政権と歴史修正主義
高嶋伸欣
琉球大学名誉教授

第2部 ■ シンポジウム



コーディネーター
森田 実
評論家
東日本国際大学客員教授



パネリスト
半藤一利
作家



パネリスト
田岡俊次
軍事評論家



パネリスト
高嶋伸欣
琉球大学名誉教授



パネリスト
青木 理
ジャーナリスト

お願い 恐縮ですが、下記のメールアドレスまで、出席申し込みをお願いいたします。
消防法の関係で会場は300人しか入れませんので、定員になりしだい締め切らせていただきます。

☆連絡先 E-mail murayamadanwa1995@ybb.ne.jp

村山首相談話の会へのカンパ・会員募集中!!

年会費 **3000円**
郵便振替口座：口座記号番号00100-5-695446
加入者名：村山談話を継承し発展させる会

☆村山首相談話の会へのボランティア募集中!!

☆若い皆さんのボランティア募集中!!

※村山首相談話の会の研究会・シンポジウム・調査・機関紙作成・宣伝物作成・海外交流など、さまざまな活動・行事に、共に参加しましょう!

《会場》 衆議院第一議員会館・B1 (大会議室)



東京メトロ丸の内線 国会議事堂前駅
東京メトロ銀座線/南北線 溜池山王駅